

■立体的な世界■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 129 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

129 目次

1. ブログから：立体的な世界
2. 今週のお知らせ：2 件
3. まつむら塾
4. 今後の予定：今週・来週以降
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

.....

1. ブログから：立体的な世界

昨日、期日前投票に行ってきた。選挙はいつもそうだが、混とんとした選択肢の中から一つを選んで一票を投じるというやり方にはどうしても納得がいかない。恐らく、最も信頼できる人、最も自分と近い人など、人を選ぶのが正しいのだろうけど、親しい仲間の中からクラス委員を選ぶのと違い、知らない人を比較するためには、どうしても「保守と革新」とか「右派と左派」などの分類に頼ることになる。ところがこの分類は、単純な 2 択ではなく、「原発の賛否」「安保・憲法の賛否」「消費税の賛否」など幾重にも重なって、立体的になっている。今日は、そんな「立体的な世界」について話したくなった。

3次元空間には、直行する 3つの軸があり、数学ではこれを x , y , z などと呼んでいるが、僕らは日常生活の中でこれを「上下・左右・前後」の 3つの方向として認識している。本来この 3つの軸は完全に対等で、それぞれに特別な意味や性格はない。だから数学では、これらを「 $x y z$ 」とも「 $a b c$ 」とも、何とでも呼称するし、それらが「上下・左右・前後」と対応することも無い。だが、ひとたびそこに自分自身を置くと、そこには必ず「上下・左右・前後」が生じる。それはなぜかと言えば、僕ら人間自身に「上下・左右・前後」があるからだ。自分から見た前後、左右、上下が本来無意味な x , y , z に対応する。考えてみれば、社会自体に課題があるのでなく、そこに居る僕たちそれぞれが社会に課題を感じている。社会課題とは、その現象をよく見ることも必要だが、それに対し自分がどう思っているのかを知ることも大切だ。

人間自身に「上下・左右・前後」があるとは、それらに対し非対称だということだ。もしも人間がボールのような球体なら、上下や前後など存在しない。人間は3次元の中でも特に上下が非対称で、必ず頭が上で足が下にある。次に非対称なのは前後関係で、顔・胸・腹が前なのに対し、背、尻などが後ろになる。だが、最後の左右はかなり判りづらい。心臓がどちらにあるか、利き腕はどちらかなど外見からは判断できないので、説明も難しい。社会課題の中にも、戦争の様にその是非がはっきりしていて賛否もわかりやすいものと、消費税の様に是非の判定がつかず賛否が分かれるものが混在している。だが、判りやすいことは間違えず、判り難いことは間違えやすいとは言い切れない。鏡に映った自分の姿を見て、多くの人が「左右が逆」というが、鏡の中に向かい合って立っているのだから本当は「前後が逆」というのが正しい。このことは、「判りやすいことほど疑わない」への警鐘だ。僕らはいつも、「当たり前」を疑う必要があると思う。

方向の持つ意味は、自分の体だけではない。「前後」は進行方向や変化を示し時間とも関わる概念だし、「上下」は重力と関係し権力や苦楽など人間と深く関わる概念だ。説明の難しい「左右」でさえ「右に出る者はいない」や「左遷」など社会的な意味を持っている。英語の「right」は、「右」の他に「正しい」とか「権利(理)」という意味を持つ。本来無意味なはずの方向に、人間は様々な意味を与えてきた。それは、人によって異なる意味(人間)、そこにある複数の選択肢から選べる意味(空間)、そしてこれから目指したり改めるべき未来の意味(時間)だ。対象となる人、場所、そして時期をきちんと設定して議論しなければ、これらの選択は到底おぼつかない。だが、いずこの政党も自分に都合の良い対象者と場所と時期を設定し、どれもが「正論」を装っている。結局「だれが無難か」「だれが勝ちそうか」という、単なる追認、承認のための選挙が繰り返される。

でも所詮、選挙とはそんなもの。やはり選挙の結果こそが、国民の審判なのだろう。だが、日本全国で、全国民を対象とする国政が、一部の高齢者や一部の子供たちを対象に「全員に行き届かないサービス」を偉そうに「福祉」などと言っていていいのだろうか。いやむしろ、人によって地域によって様々な格差を抱える諸問題を、僕たちは国に問いかけるべきなのだろうか。その意味で、大阪から始まった「地域主権」の動きは大事な議論だ。だが、それを国政への足掛かりに利用する小池戦術には、ほとんど呆れる。東京都選出の総理大臣など欲しくない。それより東京都の自立や独立を目指すべきだと僕は思う。この「立体的な世界」に対処するため、全国の都道府県が日本政府の下請けを辞め、せめてアメリカの州政府並みの独立を目指すべきではないだろうか。

<http://nanoni.co.jp/20171014-2/>

.....

2. 今週のお知らせ : 2 件

a. 名栗の森オーナーシップクラブ 10 月例会

<https://www.facebook.com/events/1987155861563618/>

日時 : 10/22(日) 10 時集合 : 辻村屋保全山荘 埼玉県飯能市下名栗 1111-2

費用 : 一般 2,500 円、会員及び同伴者無料 どなたでも参加できます。

内容 : 10:00 ミーティング 山荘にて

11:00 ワークショップ①園地調査 名栗の森にて

12:00 昼食・近況報告

13:00 ワークショップ②試し積み 名栗の森にて

15:00 解散

装備：山林内での軽作業ができる服装、軍手、石を運ぶ袋、筆記用具、お弁当

今回は、朽ち果てた社の再建を目指し、ご神木の足元に沢の石を使った石積み为建设するワークショップを開催いたします。

始めに山荘に集合し、説明などミーティングを行ってから現地に行き、ご神木足元と沢の調査を行います。現地で昼食を取りながら、石積みのイメージを作り、午後は石積みの材料集めと試し積みを行います。

b. 「笑恵館なるほどデイ」のご案内（持ち寄り食事会・他）

今月から、第3木曜日は「笑恵館・なるほどデイ」ということで、様々なイベント開催の他、初めてお越しの方にもいつでも笑恵館のご案内を差し上げます。なんとなく入会したけど、詳しい話を聞いてみたいという方も、是非気軽にお越しください。

■笑恵館を学ぼう

笑恵館の説明+無料相談を受け付けます。

16時から開催しますが、「なるほどデイ」はご希望に合わせて何時でも無料で開催します。

なお、別に日時に開催する場合は、これまで通り参加費1,000円/人といたします。

■ニッチ大学

内容：

13:00 - 13:20 1限 瀬田→ 「もっとわかるスマホ教室」

13:20 - 13:40 2限 浜谷→ 「学長による論理学演習」

13:40 - 14:00 3限 林 → 「林のサカナ学」

14:00 - 15:00 4限 大海さん → 「政治とジェンダー」

参加費：無料

参加方法：出入り自由、予約不要、ふらっとお越しください

■持ち寄り食事会

日時：10月19日(木) 18-20時

場所：笑恵館(ほほえみ)

参加費：500円(会員400円)

メニュー：カレー+ごはん、パン

差し入れ：おつまみ、デザート、ドリンクまたはカンパ(500円以上)

申込：電話：03-3416-2308、もしくはこのメールに返信してください

.....

3. まつむら塾

■開催予定 講義+演習

笑恵館では毎週土曜日の午後、随時開催いたします。

・日程 10/21,28 (毎週土曜日) 12-21時 笑恵館・予約制

その他会場募集

- ・まつむら塾を開催させてくださる会場を募集しています。
- ・会場提供者は、受講料免除といたします。

■自習室 <http://nanoni.co.jp/juku/>

まつむら塾の講義内容を、自由に閲覧できるサイトです。

■個別メール・まつむら塾

まつむら塾の講義内容について、気軽に質問を受け付けます。
初回無料、月額 3,000 円～承ります。

.....

4. 今後の予定：今週・来週以降

凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。

◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。

●同行可能：僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

(月) 10/16 ○作業日 終日御宿

(火) 10/17 ○作業日 場所未定

(水) 10/18 ○作業日 場所未定

(木) 10/19 ○作業日 終日笑恵館で面談可

10-18 時 ★笑恵館なるほどデイ

ニッチ大学、笑恵館を学ぼう、持ち寄り食事会

(金) 10/20 ○作業日 午後から笑恵館で面談可

(土) 10/21 ○作業日 午後から笑恵館で面談可

12-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館・予約制)

(日) 10/22 ○休業日

10-15 時 ★名栗の森オーナーシップクラブ 10 月例会

■その後のイベント

10/26 17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議

10/28 12-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館・予約制)

11/04 12-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館・予約制)

11/09 15-17 時 ★日本土地資源協会 経営会議

11/09 17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議

11/10 19-21 時 ★カプラー起業交流会(三茶)

11/11 12-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館・予約制)

11/16 13-16 時 ★笑恵館なるほどデイ

11/18 12-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館・予約制)

11/26 10-15 時 ★名栗の森オーナーシップクラブ 10 月例会

12/01 19-21 時 ★第 24 回 解決しゃべり会

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで公開しています。<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自 宅 株式会社 なのこ(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe?u=800df08672d8b31689226516d&id=df33ae0ce9>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>